

蒲郡文化

No.224

蒲郡市栄町 3 番 30 号

蒲郡市文化協会

TEL・FAX(0533)68-5509

URL <http://www.gamagorishibunkyo.jp>

E-mail g.bunka@lion.ocn.ne.jp

「安礼の埼」

歴史ある三河湾

蒲郡市文化協会

会長 中 村 達

蒲郡市西浦町御前岬に「万葉の小径」と言う、万葉集の歌碑が置かれた散策の小径がある。2月の晴れた日に、この岬を訪れた。

ここには何度か来ている。温泉街の駐車場の近くに「万葉の小径」の入り口はある。登り初めはやや急であるが、最初の坂を登りきると緩やかな坂道になる。進んでゆくと、所々に万葉の歌碑がある。読みながら登るのも楽しみだ。海側に沿ってさらに登って行くと、視界が開けるところに出る。ベンチが置かれてあり、休憩場所にもなっている。目の前に三河湾が広がっていた。晴れた日の太陽が海に反映して、目が痛いほど眩しかった。



そこから少し歩き、稲村神社の石段と反対側に、程よい大きさの歌碑がある。高市連黒人（たけちのむらじくろひと）の歌が、万葉仮名で彫られている。

「いづくにか舟（ふな）泊（は）てすらむ安礼の埼漕（こ）ぎ廻（た）み行きし棚なし小舟（をぶね）」

（いま岬に沿って漕いでゆく小舟は、今日は何処に泊まるのであろうか。故郷のことが偲ばれる）と旅の寂しさを詠んでいる。

大宝 2 年 10 月（702 年）太上天皇（持統上皇）

が三河に行幸した時、従駕した高市連黒人が作ったとされるが、安礼の埼は何処であるか、今だに確定していない。アララギ主宰者で万葉学者の土屋文明が、ここ御前岬を安礼の埼と推定したことから歌碑が建てられたのである。この歌碑を基にして「万葉の小径」が出来たのであろう。

しかしいまの万葉学会では、安礼の埼はここではなく、御津町の音羽川河口付近だと言う説が有力であるらしい。持統上皇が上陸したところが、三河の国府があったとされる御津だったからである。だが、その付近には岬と言えるものが無い様に思える。因みに、御津町の「御」は天皇に関係があり、「津」は港の意味である。

私は、御前岬の歌碑の前に立ったとき、ここを安礼の埼と推定した文明の直観力に共感した。歌人の直感は、真実だろう。

歌碑を離れ、ふたたび輝く海を見た。すると、天皇ゆかりの朱塗の舟が、三河湾を進んでゆく光景が見えた。1300 年前が甦ったのである。眼を凝らすと、そこには眩しい海があるだけだった。心に思っていることが、幻想を生んだのであろう。白昼夢に似た思いを抱いたまま、安礼の埼の丘を下って行った。波の音が、下の方から湧き立つように響いて来た。

※注

左：稲村神社前より
のぞむ安礼の埼

右：高市連黒人の歌碑



第10回文化事業 オーケストラによる午後のコンサート

令和4年2月20日 市民会館大ホール

今年の音楽コンサートはコロナ禍の中での開催ということで、恒例の歌声喫茶ではなく、第一部エレガントなクラシック曲、第二部涙溢れる思い出の映画名曲集を、アルテ室内管弦楽団の出演で開催されました。

第一部はモーツァルトの「アイネクライネナハトムジーク」から始まり、「ディヴェルティメント」エルガーの「愛のあいさつ」など、きっとどこかで皆さんも一度は聞かれたことがある曲ばかり、指揮者田中瑞穂氏の解説とともに7曲が演奏されました。

第二部は1950～1970年代の映画音楽を中心に8曲が演奏されました。

1曲目は田中瑞穂氏編曲によるピアノを中心にしたドラマティックな「シャレード」でした。「ライムライト」「夜明けの歌」と続き、「ロミオとジュリエット」では皆さんジュリエット役のオリヴィア・ハッセーとロミオ役のレナード・ホワイティングの鮮烈な姿とご自身の青春時代も思い出されたのではないのでしょうか。

アンコールでは、蒲郡市はミカンのまちということで「みかんの花咲く丘」が演奏されました。この曲は歌声喫茶では定番で、曲に合わせて小さく口ずさんでおられる方もありました。コロナが収まり心置きなく歌声喫茶が開催できる日が待たれます。



初心者のための

文 協 講 座

ちぎり絵

12月3日(金)・10日(金)

近藤佐代子さんの指導で、市民会館会議室2において、参加者7名で行われました。和紙を使って、干支の可愛い虎を作りました。初めて参加される人が多く、来年もやりたいと好評でした。



木彫り

12月10日(金)・17日(金)

鈴木康祐さんの指導で、市民会館中会議室において、19名という多くの参加者で行われました。1日目は干支の虎の木彫り、2日目はそれに彩色をしました。

それぞれ個性のある1つだけの干支に仕上がり、みなさん満足気でした。



令和4年度 文化協会事業案内

文 協 講 座

三味線講座	5月	2回講座
盆石講座	6, 7月	4回講座
俳句講座		
写真講座	マクロ写真を撮ろう	
年賀状講座		2回講座
ちぎり絵講座	12月	2回講座
木彫り講座	12月	2回講座

月 例 茶 会

6月 26日	竹内宗綏	(表千家)
7月 10日	遠山翠雲	(表千家)
9月 11日	中野宗恵	(表千家)
10月 2日	平井宗昌	(裏千家)
12月 4日	板倉宗真	(表千家)
	市民会館三興庵(1席500円)	

市民会館ギャラリー展示

絵画・俳句部会	6月18日～ 7月14日
短歌・水石部会	8月20日～ 9月15日
水墨画部会	10月15日～ 11月24日
県美入賞作品	3月 4日～ 4月 6日

市役所ロビー生け花 華道部会が毎週生け替え
市民病院ギャラリー 9月24日、3月25日入れ替え

県 文 連 事 業

東三河部芸能大会	7月10日(日)	田原市
愛知県民茶会	11月13日(日)	西尾市
県文連美術展愛知県美術館ギャラリー	5年2月21日(火)～ 26日(日)	

会 員 ピ ア ザ

蒲郡市吹奏楽団 第81回定期演奏会開催

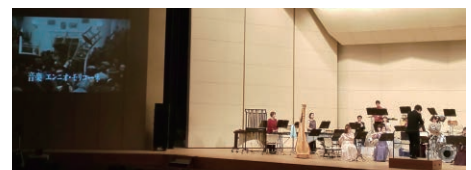
12月19日(日)市民会館大ホールにて定期演奏会が開かれた。



「ゴールデン・ジュビレーション」という華やかな曲で1部が始まり、ライオンキングセレクションへ。そして、アンサンブルで「猫。ステップ踏んじゃった」「くるみ割り人形」などが演奏されて終了。

2部は、歌劇「イーゴリ公」より「ダッタン人の踊り」で始まり、「ニュー・シネマパラダイス」では、袖に映像も流されていた。美空ひばりメドレーが入り、最後は、ドラクエによる「コンサートセレクション」でしめくられた。バラエティーにとんだ内容で、楽しくもあっという間の時間であった。

サブタイトル「音楽でつながる愛、そして伝説に…」



第10回五葉会作品展 市民会館東ホール

1年おきの開催という事で今年2月26・27日に行われた。

一般38名、学生54名の人たちが、2年間の成果を発表。多くの参観者でにぎわっていた。

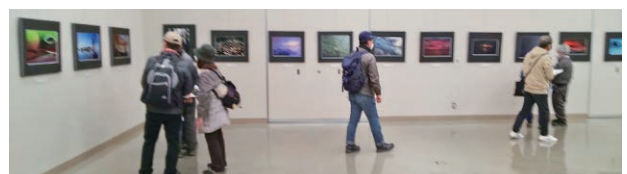


第37回写真集団「雲」作品展 博物館ギャラリー

2月23日～27日

2年ぶりの開催となった。

17名の個性ある作品50点が展示され、美しい作品に多くの人達が撮られた状況・苦労話などの説明に聞き入っていた。



春の文協まつり ご案内

市 民 会 館

(共催) 蒲郡俊成短歌大会
4月29日(金/祝) (中ホール)
13時～16時

書道・工芸展 (東ホール)
5月13日(金)～15日(日)
10時～17時

俳句会 (大会議室)
5月14日(土)
13時～16時

芸能発表会 (中ホール)
5月15日(日)
10時～17時
大正琴・詩吟・剣詩舞
三味線・相撲甚句
雅楽・舞踊

ふれあい茶会
(東会議室・中会議室)
5月15日(日) 10時～15時

菊花研究会 (大会議室)
5月21日(土)
13時30分～

水石展 (中会議室)
5月21日(土)・22日(日)
9時30分～17時

華道展 (東ホール)
5月21日(土)・22日(日)
9時30分～17時

博物館ギャラリー

10時～17時
(最終日16時まで)

絵画展
5月13日(金)～15日(日)

写真展
5月20日(金)～22日(日)

水墨画展
5月27日(金)～29日(日)

お知らせ

図書館の催し物 (問合せ TEL69-3706)

おうちで作ろう♪子ども読書の日	4月22日(金)・23日(土)
楽墨会小品展	5月11日(水)～29日(日)
教科書展示会	6月11日(土)～29日(水)
じどうしつ de ブックトーク 読書感想文におすすめの本紹介します!!	7月 2日(土)高学年, 9日(土)中学年 16日(土)低学年
読書感想文教室 (小学生向け)	7月 3日(日)・17日(日)

博物館の催し物 (問合せ TEL68-1881)

原 勝久 水墨画個展	6月24日(金)～26日(日)
------------	-----------------

市民会館の催し物 (問合せ TEL68-5509)

月例茶会 席主: 竹内 博翠 (薫風流)	4月17日(日) 中止
月例茶会 席主: 竹内 宗綏 (表千家)	6月26日(日)
月例茶会 席主: 遠山 翠雲 (表千家)	7月10日(日)

蒲郡市文化協会総会

日 時 4月23日(土)
13時30分～
会 場 市民会館東ホール

特別会員募集

文化協会の趣旨にご賛同下さる個人・法人の方々にお願い申し上げます。
※一口5千円 (口数に制限はありません)